

エンジンオイルの交換

《交換時期》

初回：1,000km，以後：3,000km毎です。

《指定オイル》

ホンダウルトラSオイル（10W-30）

ホンダウルトラSSオイル（10W-40）

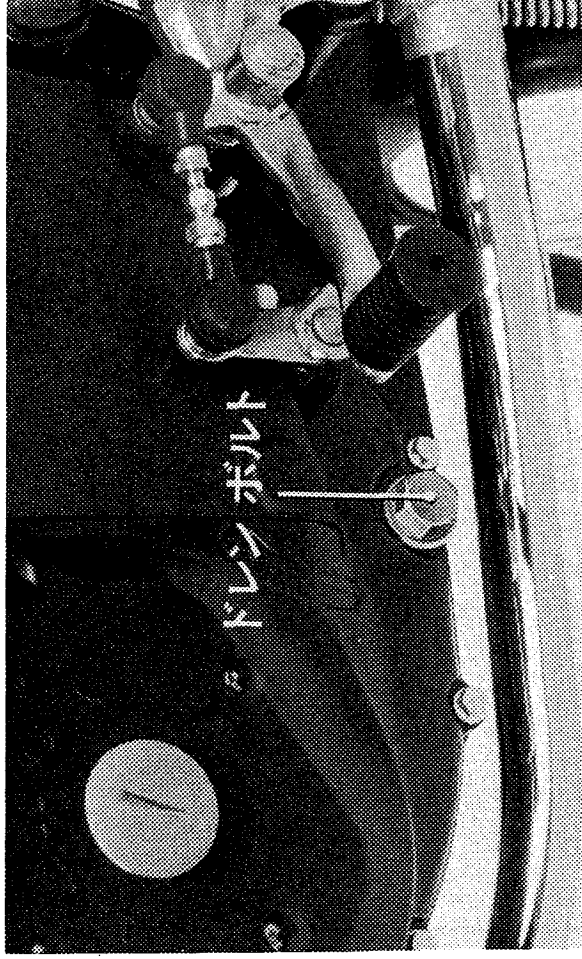
《規定量》

オイル交換時 1.7ℓ

エンジン分解時 2.0ℓ

《交換要領》

1. サイドスタンドを立てた状態でオイルレベルゲージを外し、ドレンボルトを外して、オイルを完全に抜きます。
エンジンが暖かいときに行なうと、クランクケース内に残る量が少なく早く抜けます。
2. ドレンボルトをきれいに洗い、クランクケースに確実に締め付けます。
3. 次にオイルレベルゲージで確認しながら、オイルを約1.7ℓ注入します。（サイドスタンドを立てた状態で車体を垂直に立ててオイルレベルゲージをねじ込まず差し込んで確認します。）
4. 注入後、オイルレベルゲージをゆるまないように確実に締め付けます。
5. 暖機運転をして、エンジンを止め1～2分後オイル量を確認してください。



- 油量が、レベルゲージの上限を越えないこと。
- 油面が、レベルゲージの規定線内にあること。

注意

- オイルは使用しなくても自然に劣化します。定期的に点検・交換を行ないましょう。
- オイルを排出する時は、サイドスタンドの状態では抜かないと完全に排出できません。
- オイルを点検する時は、サイドスタンドを立てた状態で車を垂直に立てて行ってください。メインスタンドを立てた状態では規定のオイル量より少なめに入ります。
- エンジン停止直後の交換は、エンジン本体やマフラーの一部が熱くなっていますから、火傷にご注意ください。